

パンドラ通信

VOL.77

発行:2018年2月28日

編集:認定NPO法人パンドラの会



■第77号内容■ 2018年2月28日発行

2018.1 鈴木昌子さん送別会

- 代表理事からのメッセージ1
- お知らせ2
- 2つのセクションからの活動報告3~4
 - ・ 就労継続支援B型 おかし工房パンドラ
 - ・ 就労移行支援 S&J パンドラ
- 賛助会員募集のお知らせ5

発行:認定NPO法人パンドラの会 事務局

就労継続支援 B型 おかし工房パンドラ

〒448-0011 刈谷市築地町1丁目5番地4

T E L:0566-25-3012 F A X:0566-23-4373

U R L:<http://npo-pandora.com>

E-Mail:info@npo-pandora.com

就労移行支援事業所「S&Jパンドラ」

〒448-0003 刈谷市一ツ木町一丁目1番地13

TEL:0566-91-5416 FAX:0566-23-4373

E-Mail:sjpandora@nifty.com

<福祉の道>

数日前に終わった冬季オリンピックでは多くの感動がありました。

試合後メダリストの多くが「このために4年間頑張ってきた!」「諦めないでよかった!」「みんなが力を合わせたから!」そして最後に「ありがとう」という言葉でインタビューを終えていました。

最後の最後まで自分自身精一杯頑張りがながらも、今まで支えてくれた方々への感謝と、ライバルである選手への敬意と尊敬を忘れない姿に日本中のいや世界中の人が感動しました。

「努力する。頑張る。諦めない。力を合わせる。みんなが応援してくれる。」この事は全てのことに通じるキーワードだと思います。オリンピック選手も障がい者があって困っている人もきっと同じだと思います。福祉に携わっている者がいくら頑張って応援しても、当事者である方が諦めたり、頑張ること辞めてしまうとそこで道は途絶えてしまいます。私たちの仕事はいかに相手をその気にさせるかなのではないかと思います。頑張ろうという気持ちを持って貰える様に努力を重ねることも、私たちの仕事の一つです。

私の叔父が最近出版した随筆集の中でこんな一説が目にとまりました。

「道」を忘れるという事が万事不幸の始まりである。最近はその職業にあるものが守らねばならない「道」を教えていない。例えば医は仁術と言った医道は無視あるいは軽視されて医療ビジネスが謳歌されている。それを医療関係者やそれにつながる行政が太鼓をたたいて宣伝している。・・・

福祉も同じことが言えると思います。福祉の「道」は皆が幸せになることです。

ここ数年の間に福祉の「道」を外れた福祉ビジネスがはびこってしまったように思います。障害者自立支援法が施行されるまでは、福祉はビジネスにならないとされ参入が難しい業界でしたが、平成18年の10月から施行された障害福祉サービス事業の就労移行支援や就労継続支援A型・B型は法人資格があればだれでも参入できるようになり、確実に障害者1人につき単価が決まって支給され、「福祉ビジネス」として取り上げられるようになりました。行政も障がい者が一人でも多く行く場が確保されると謳歌しました。しかし福祉の「道」を忘れたものがビジネスのみに目を向けたことで今では大変な事態が全国で起きています。昨年名古屋でも障害福祉サービス事業所の倒産が相次ぎ取り残された障がい者が行く場をなくしてしまったと数多く報道されましたが、このような事態は名古屋だけではなく全国に及んでいます。被害はそれだけでなく、その事業者が倒産するまでどれだけ障がい者本人のことを考え仕事を提供していたかです。そもそも障害福祉サービスを利用しなくては仕事に就けなかった方は賃金だけでなく「仕事をするための支援」が必要だったはずですが、それがどこまで行われていたかなのです。事業所に支給される福祉サービス料の一部を利用者に支給し、仕事らしい仕事をさせていなかった事業所もあったと新聞にはありました。そんなところで賃金だけを支給された人が今後一生懸命頑張って働くのでしょうか?とても疑問に思います。働くことで幸せを感じるのは人から必要とされ、働き甲斐があってからこそで、これといった仕事もなかった賃金だけを貰っていた人は幸せだと感じられたのでしょうか?

障害者雇用問題は勿論賃金の問題も大きなことですが、それよりも障がいのある方に合った職業、環境が一番大切だと思われれます。そして何より親身になってその方の問題を解決しようとしてくれる周りの支援者ではないのでしょうか?パンドラの会は「おかし工房パンドラ」をはじめ就労移行支援の「S&J パンドラ」も福祉の「道」を外れぬよう頑張っています。

代表理事 岡部扶美子

鈴木昌子さんお疲れ様でした。そして有難うございました。



2001年より16年間もおかし工房パンドラで職員として働いていただいた鈴木昌子さんがご家庭の事情で退職されることになり、1月19日に送別会を行いました。

多くの職員が退職する中、障害のある方々を自分の子供のように思い、いろいろな工夫をしながら知的障害の方々を育てていただきました。

心より感謝いたします。有難うございました。

新人職員（金子未来さん）の紹介！

この度、お菓子工房パンドラに障害のある方をサポートしながらお菓子を作る職員として働かせていただけることになった金子未来と申します。

周りの職員の方からノウハウを学びながら、1日でも早く一人前になれるように日々精進していきたいと思っております。

よろしく願いいたします。

とてもやさしくいつも笑顔で、皆さんにすぐに馴染んでいただけました。お菓子作りに障がい者支援にと一所懸命頑張っております。

若い素敵なスタッフです。大切にいたします。



「ダンシングヒーロー」特訓中！



3月18日（日）に行われる第24回「福祉ふれあいフェスティバル in シャインズ」でご披露させていただくダンスは「ダンシングヒーロー」に決定いたしました。昨年よりも振りも複雑でアップテンポの為、皆さん必死で練習しています。是非3月18日（日）には(株)豊田自動織機様の「シャインズ」

デンソーグループハートフル基金様より 業務用冷蔵庫購入資金を頂きました！



2006年（独）高齢・障害者支援機構からの助成を受け、新規に購入した大型冷蔵庫が昨年の8月初めに故障し、その場しのぎで一部部品交換を行いました。業者からはいつ止まっても不思議ではないと脅かされていました。

メインに使用する冷蔵庫の為、新規購入しかありませんでした。購入費用はおよそ59万円もかかるため困っていましたが、デンソーグループハートフル基金様に応募させ

ていただきましたところ、皆様の暖かいご支援を得ることが出来、90%の531,000円を補助を受けることが出来、新規に購入させていただきました。

お陰様でクリスマスもバレンタインも安心して無事に終わることが出来ました。

デンソーグループハートフル会員の皆様有難うございました。大切にに使わせていただきます。



2つのセクションの活動報告

おかし工房パンドラ

2018・バレンタイン・ホワイトデー



バレンタインチョコケーキ



ホワイトデー マカロン

「おかし工房パンドラ」は無事バレンタイン商戦を終了いたしました。
皆様のご支援で18万円近くの売り上げがありました。有難うございました。
ホワイトデーもよろしくお願ひいたします。

刈谷市立雁が音中学校からの職場体験学習生の受け入れ



1月16日・17日・18日の3日間刈谷市立雁が音中学校2年生女子3名を職場体験学習としておかし工房に受け入れました。実習生が見えると作業員の方がとても張り切って仕事に励み、とてもうれしそうではほえましく感じています。

職場体験後の感想文から引用

私は働くことはこんなにも大変な事なんだな—と思いました。でもこの仕事はやりがいのある仕事だと感じました。今回の体験から、私たちが普段何気なく食べているものは作る人が食べる人のことを考えて、清潔に安全に作る努力をしていることを知りました。私は将来たくさんの努力ををして人のためになれるような職業に就きたいと思いました。

大口のご注文ありがとうございました。(順不同)

- ◆ 株式会社豊田自動織機
- ◆ 株式会社豊田自動織機東浦工場様
- ◆ 株式会社デンソーウェーブ様
- ◆ 株式会社シャインズ様
- ◆ 学校法人さくら学園様
- ◆ 東海労働金庫刈谷支店様
- ◆ デンソー機工株式会社様

S&Jパンドラ

祝

就職おめでとうございます！！

3月に1名の利用者さまの就職決定しました。

スギスマイル株式会社 様

Aさんは20代頃の引きこもりを経て、弊所で約2年トレーニングを行われました。

とてもまじめな性格が物事の捉え方やコミュニケーションに影響し、社会の中での生活に馴染めずに苦しまれていました。しかしそのまじめな性格故、弊社のプログラムにコツコツと取り組まれ、職員面談も積極的に希望、自己理解を深めると共に、多くの経験を積まれました。最後にはリーダー的存在となり、周囲からとても頼られる存在に。

自己と向き合いながら、就職という目標に向かってしっかりと努力され、見事達成されました！

就職してからも大変なこともあると思いますが、これからもS&Jパンドラは支援していきます！



障がい者雇用サポートフェア(刈谷ハローワーク主催)



2月14日(水)、刈谷総合文化センターで開催されました障害者雇用サポートフェア(刈谷ハローワーク主催)へ参加してきました。午前の部では、ミニセミナーと個別相談会が行われ、所長の坂口が登壇、企業様向けに「就労移行支援」を中心に、障害のある方の就労について説明をしました。多くの企業様がお話を聞きに来られており、関心の高さが伺えました。



午後の部では、企業担当者と求職中の障がいのある方の個別懇談会が行われました。こちらも多く企業担当者様、求職中の障がいのある方が参加され、弊社からは4名の利用者さまが参加しました。それぞれにお話を聞いてみたい企業様数社とお話をし、内、**4社見学、2社実習に繋がりました！**

フェア終了後、主催のハローワーク様へ企業様からも求職中の障がいのある方からも、訪問や見学による面談とは違い、話しやすい環境の中で、互いにいろいろな話をする事ができたと大変好評だったそうです。

今後もこのように“繋がれる活動”が地域で行われることで、障がいのある方への理解や就労がより効率的に促進するのではないかと感じています。

ありがとうございます

法人・個人賛助会員・運営会員の皆様、ありがとうございます。

- ◆加藤義宏様 ◆原口篤志様 ◆加藤大志様 ◆市川裕大様 ◆鈴木千歳様 ◆岡本 純様

ろうきんNPO 寄付システムご利用会員の皆様、ありがとうございます。

- ◆青葉信子様 ◆浅井貴仁様 ◆安部周一様 ◆石田真也様 ◆伊藤真由美様
- ◆伊藤未紅様 ◆伊藤理佳子様 ◆岩附由佳様 ◆上田貴和子様 ◆上田正徳様
- ◆岡村悠衣様 ◆春日井彩様 ◆加藤武子様 ◆菊川直矢様 ◆喜田美香様
- ◆北村典子様 ◆熊井基之様 ◆熊澤智子様 ◆佐々木一友様 ◆鈴木 茜様
- ◆関山哲平様 ◆高橋清通様 ◆竹内美和子様 ◆田中 愛様 ◆玉田孝司様
- ◆築山津江美様 ◆長尾綾華様 ◆得猪佳代様 ◆永島彩朱様 ◆檜本美智子様
- ◆丹羽 満様 ◆野口真哉様 ◆野村朋子様 ◆橋本和佳様 ◆長谷川実希様
- ◆林 祐介様 ◆林 葉子様 ◆樋口敏弘様 ◆平松賢人様 ◆藤井昌弘様
- ◆牧野久美子様 ◆栢田敦子様 ◆松本早希様 ◆水野祐樹様 ◆明神 篤様
- ◆村田 哲様 ◆安井勝義様 ◆山口智子様 ◆山口真世様 ◆山田直子様
- ◆山本健太様 ◆吉川文子様 ◆渡辺健斗様

ご寄付いただいた皆様、ありがとうございます。

- ◆神谷隆也様 ◆坂口伊久磨様 ◆加藤敏夫様 ◆株式会社デンソー マッチングギフト様
- ◆堀尾光男様 ◆共同設備工業株式会社様

平成24年9月に認定NPO法人に認定されているため、寄付控除が受けられます。

個人が認定NPO法人に寄付をすると税金が還付されたり、安くなります。尚この制度を利用する場合には、**確定申告が必要です！**

賛助会員を募集しています

「パンドラの会」は会員である皆様からのご協力により法人活動を維持・発展させています。これからも私たちの理念である「障がい者がより生きやすい社会の実現」の為に皆様のお力添えが必要です。ぜひ会員となってお力をお貸しください。会員の方には活動状況等を載せた年間4回発行の会報をお送りいたします。

<年会費のご案内> 一般会員：1口2,000円以上 法人・企業会員：1口10,000円以上

<振込先>

【郵便局】郵便局 00810-7-120120 口座名「NPO法人パンドラの会 おかし工房パンドラ」

【銀行】三菱東京UFJ銀行 東刈谷出張所 口座番号 1053427

口座名 「特定非営利活動法人パンドラの会 理事 岡部扶美子」

【労働金庫】東海労働金庫 刈谷支店 口座番号 7942639

口座名 「特定非営利活動法人パンドラの会 理事 岡部扶美子」

領収書につきましては、確定申告前に年間総額をまとめて平成30年1月末に送付させていただきます。